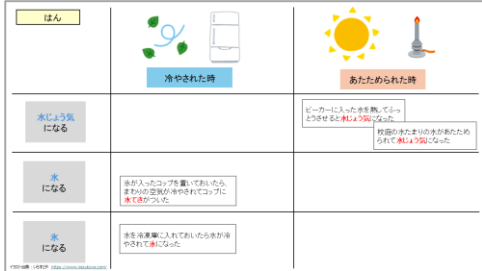




学年	教科等	単元等	活用アプリ
小4	理科	水の三態変化	プレゼンテーションソフト
授業内容	水のすがたの変化について学習したことや実験したことを整理してまとめる		<p>グループ用ワークシート（入力例）</p>  <p>個人用ワークシート（入力例）</p> <p>水じょう気から水に変化</p> 
<p><b>授業内容</b></p> <p>水のすがたの変化について学習したことや実験したことを整理してまとめる</p>			
<p><b>準備：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート用ファイル（個人用・グループ用）を準備する。</li> <li>・ワークシート用ファイル（グループ用）を共同編集できる場所に保存する。</li> <li>・ワークシート用ファイル（個人用）を課題として子供たちにコピーを配付する。</li> </ul>			
<p><b>授業の流れ：</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「水蒸気になる」「水になる」「氷になる」のはどんなときかを、これまでの実験結果をもとにグループで話し合い、ワークシート用ファイル（グループ用）の表に整理します。グループでまとめた結果を全体で確認する。</li> <li>2. 各自でワークシート用ファイル（個人用）を開き、水のすがたの変化について、「水じょう気」「水」「氷」のうち、いずれかが変化の様子を絵や図で表し、どう変化したかを入力する。 ※ノートなどに変化の様子を絵や図で表したものを撮影して個人用ワークシートに入れてもよい。</li> <li>4. グループになり、順番にワークシートに表したことを伝えあう。</li> <li>5. 変化したあとの状態（水じょう気、水、氷）ごとに、グループの代表者が発表して、全体で共有する。</li> </ol>			
<p><b>サポートおすすめポイント</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで学習したことを、「水じょう気」「水」「氷」のどれにすがたを変えたのかという視点で、改めて整理することができます。個別学習の前にグループで振り返ることで、学びが定着していなかった子供も、自信を持って次の活動を行うことができます。</li> <li>変化したあとの状態（水じょう気、水、氷）ごとに発表することで、変化する場面が異なる場合でも同じことが起こっているという気づきを得ることができます。</li> </ul>		<p>イラスト出典：いらすとや <a href="https://www.irasutoya.com/">https://www.irasutoya.com/</a></p>